

28歳の若きシャブリ生産者トマ・ヴォントウラが造る次世代のシャブリ
 ブドウ農家の父から11haの畑を譲り受け、2013年から自社詰めのドメーヌに転換。
 好青年で真面目な仕事ぶり、ワインに対する情熱が詰まったワイン。応援したくなる1本です。



DOMAINE VENTOURA /ドメーヌ・ヴォントウラ

【当主:Thomas VENTOURA トマ・ヴォントウラ】



トマの祖父にあたるオーギュストは、シンプルな農夫でした。いくつかの家畜を飼育し、穀物、そして1953年に植え今も現存している畑にてぶどうを栽培していた。その息子クロード(トマの父である)が、ブドウ作り、ワイン造りに精をだし、「プティシャブリ」「シャブリ」「シャブリプルミエクリュ」合わせて11haの広さに畑を広げました。畑は主にドメーヌのある Fontaine près Chablis 村の周辺に所有している。クロードがドメーヌを立ち上げてから25年間の間は、自社詰めにせず、シャブリの農協への提供が主な販売でした。現当主であるトマが、学業を終了後2013年に、自社詰めのドメーヌとして転換。2013年に建替えた醸造所、埃ひとつない完璧に掃除された醸造所には自動温度調整設備が付いている最新のステンレスタンク、自動空気圧搾機、すべて2013年にトマが当主となったときに一新されたもの。若き才能のある当主同様キラキラに輝いている。

ぶどう畑で何よりの時間を費やすトマ、壁、疑問にぶち当たったときは、オークセールのワイン学校で学生時代を過ごし、かつ自分と同じ立場であるドメーヌを継ぐ運命にある同僚と畑で、意見交換し、畑で頭を悩ませているそうです。

ヴォントラ・シャブリ 2015

参考上代 ¥3,800

畑はドメーヌから車で10分のところで、標高が高いところにあり平らで傾斜がほとんどない。樹齢32年。生産量8,000本(半分はネゴシアン、農協へ提供している)

口当たりはスッキリしており長い余韻がある。成熟感のある果実味が印象的です。和食に合うシャブリです。5~6年以内が飲み頃です。

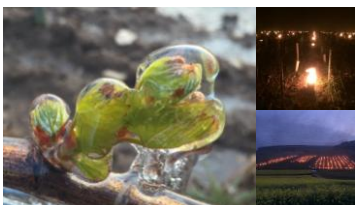
ラベルは、トマ・ヴォントウラのイニシャルである「T」「V」。そしてフランスを象徴する、威厳ある「百獣の王」のイメージのライオンです。



ヴォントラ・シャブリ・プルミエ・クリュ・フルショーム 2015

参考上代 ¥5,500

畑はキンメリジャン土壌。独特の小さな牡蠣の貝殻が詰まった石が見つかります。樹齢30年、生産量6,000本。シャブリの特徴的なミネラル感が最もよく引き出されています。畑は南向きに傾斜があり、霜害をとっても受けやすく、春先3月中旬から長くて5月最初まで、芽吹きの際に芽が凍ることがあるので、果実の付けない時期の作業が重要となります。



【霜害対策として】

霜害を避けるため、定期的に水撒きを行い、氷をかぶせ、芽の周りに水の層を作る事で守ります。また場所によっては、ろうそくによるストーブをおいて対策をする。ストーブは、ブドウも寒さから守られ、風景的にも大変美しいのだが、毎晩、ストーブが機能しているかどうか夜中見廻りをおこないます。2~3週間続きます。